



# 大 幼



令和5年度

園長だより No.7

令和5年12月7日

## 「いらっしゃい」サファリごっこ

3歳・4歳・未就園児のお友だちに楽しみを届ける遊び「サファリごっこ」。年長さんは、好きな動物グループに分かれて動物づくりをしました。背中に人を乗せて動くポニーの乗馬体験や、まるで生きているような動きをするサイへの餌やり等、楽しいアイデア満載の遊びを考えていました。来てくれた人を喜ばせたいという目標に向かって最後まで遊びきった経験は、充実感で満ちていました。

参加者からは、「とてもやさしく接してくれました」「いきいきと活動していて微笑ましかった」等園児たちの姿から、豊かな保育の価値を体感していただきました。

今週は、附属小学校1年生のお客さんが来て、幼稚園時の自分と比べながら、そのアイデアに感心して学習を振り返っていました。

今後も異年齢の交流活動を通して、遊びを創造することや思いやりなどコミュニケーションをとりながら学んでほしいと思います。



## 冬の賑わい(やきいも・もちつき)

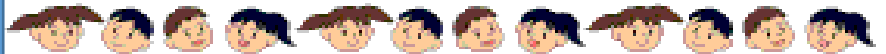
保護者と一緒になって取り組む冬の賑わい行事が終わりました。今年は、幼稚園産のサツマイモに附特産の芋を追加して、こんがり焼き、翌日は、附幼ファミリーで盛大な餅つきをしました。

どちらの行事も火の扱いや食の扱いに苦慮しますが、保護者のご協力のもと幼年期の貴重な経験としてぜひ残したいと考えています。特に餅にのせる橘や姫リングを園庭で採取できる幼稚園なんてそうあるものではありません。

ご家庭では中々経験できないからこそ、みなさんで力を出し合って、附属幼稚園で共に楽しもうじゃありませんか。



## 絵本の部屋は、温故知新のSDGs



絵本サークルのお母さんたちが、絵本の部屋の壁飾りをリニューアルしてくれました。多様性を象徴する絵本「にじいろのさかな」のお話を掲示してくれました。新鮮な雰囲気、絵本の世界観をさらに広げていくに違いありません。

また、PTAの役員さんが県立図書館の絵本補修講座に参加し、園所有の絵本を補修してくれました。物を大切に扱う道徳心の育成にもつながる取組です。

新しさや古さに出会える「絵本の部屋」、世界や国内で語り継がれている絵本の数々は、SDGsの目標に迫る価値観の宝庫です。

これからはトールペイントサークルさんのご協力も得ながら絵本の部屋の模様替えをしていきます。その先の計画もお楽しみください。

